

モリアオガエルが教えてくれた ため池の危機 ～わが町山口町の自然環境を守ろう～



活動の場所

西宮市山口町



活動目的

兵庫県のレッドリストⅡ類に掲載されているモリアオガエルの保護活動を、西宮市山口町で56年続けている。モリアオガエルの繁殖活動だけでなく、繁殖の場となるため池の保全についても取り組んでいる。また、ため池を取り巻く生態系の調査・研究、ため池の現況を広報・啓発している。

活動内容

毎年5月、全学年で構成する保存会ボランティアにより、池の環境保全調査と卵塊採集を行い、卵塊から孵化したオタマジャクシを飼育・放池（放流）している。

地域イベントでは、飼育小屋の紹介やボランティア活動の説明を行ったり、ポスター展示やパンフレットの配付、生態について紹介したりして、保護活動の必要性・重要性を啓発している。

また、地域の一般企業とも連携しながら、ビオトープ池を造成し、生態研究も行っている。

生徒はモリアオガエルの保護活動を通して、自分たちの地域の在り方について考え、自然愛護の視点や自らの行動規範を意識するようになっている。



PRしたいポイント

- ・モリアオガエルの保護活動を56年続けています。
- ・モリアオガエルの繁殖池の保全についても、地域の諸団体と協力して活動を行っています。
- ・毎年各種表彰を受けており、昨年度は環境大臣賞を受賞しました。

活動効果、今後の展開 等

- 継続的な活動によって、生徒の郷土愛が増し、非認知能力の向上が見られるとともに、ボランティア生徒が増加している。
- 2030年に向けて、地域とともに自然保護の機運を高めるために、広報活動を進めていく。

西宮市立山口中学校モリアオガエル保存会

<https://bucchaki1.wixsite.com/morioa>